



## ごあいさつ

早春の候、本日は、お忙しい中「わくわくきずなっ子事業表彰式」並びに「わくわくきずなっ子教室作品展」へお越しくださり、ありがとうございます。

さて、ごあいさつに際し、2005年11月に愛知県より法人認可を受けたNPO法人「心豊かに<sup>あゝど</sup>ARD会」発起のいきさつについて、少し触れたいと思います。

今からちょうど15年前、私は、偶然に目にした「押花ブック part1」の中の美しい押花に心を惹かれ、短期押花インストラクター養成講座を受講しましたが、その年に自分自身の感動を多くの人に伝えたく、押花展示会を開催し、翌年には教室として活動をスタートさせました。また、その際に、ただ押花の技術を伝えるのではなく、「押花を通じて、少しずつ(poco a poco)人と人の輪を広げ、絆を深めていきたい。」という、私自身の強い信念を込めて、押花教室「ぽこあぽこ」と名付けたのです。「ぽこあぽこ」の歩みは、その想いのとおりに、押花教室としてだけでなく教育・福祉・文化芸術の方面へと、少しずつ活動の場を広げていきました。そして、2003年には、教室10周年記念事業として、一般の方を対象に開催した押花はがきコンテスト「花暦の詩」により、多くの方々に押花に親しんでいただくことができました。

その後、この10周年を機に、「自分自身は、押花を通じてであれば社会に貢献できる。同じように、地域には、自分の経験や知恵・特技や趣味を社会に「おすそわけ」できる人が沢山いるかもしれない。」と思い立ち上げたのが、NPO法人「心豊かに<sup>あゝど</sup>ARD会」です。

平成19年度(2007年)には、独立行政法人福祉医療機構の助成事業に、私どもの会が申請した子育て支援「わくわくきずなっ子」事業が通過することができ、エコイベント＝きずなっ子教室＝絆づくりを目的として、事業実施を行いました。

開催のエコイベントは、春と秋それぞれ1回(合計2回) 市内のシンボルロードの清掃と草取りや枯葉拾い、市の花・ひまわりの栽培とシンボルロードでのひまわりの花並べ、維摩池正面玄関付近花壇づくりと花苗植え1回(合計2回)、そして、このエコイベントごとに<sup>あゝど</sup>ARDの会独自の「エコポイントあるちゃん」を捺印して、参加者にポイントを貯めてもらいました。今回、市内の児童館や未来子育てネット、デイサービスなどその他多くの方々にも、ひまわりの栽培をしていただき、エコイベント全体で延べ400名近くの方々のご協力を得て、無事に事業目的を達成することができましたことを、心から感謝申し上げます。

また、「エコポイントあるちゃん」を使った「わくわくきずなっ子教室」については、2007年8月31日から12月8日までの隔週土曜日(日曜日)に、パン作り・手芸・工作・ゲーム・アウトドアクッキングなど28種類の豊富な内容で開催し、こちらも子ども達をはじめ、約400名の参加があり、本当に多くの方々に喜んでいただき、各種教室を開催していく中で世代間交流の場としても、一役をかうことができました。

今後もエコイベントというボランティア活動の参加者の皆さんに対し、このように楽しく興味と関心のある「わくわくきずなっ子教室」という付加価値をつけ、地域社会の活性化を目指して人と人の絆つなぎの一環を担い、より多くの方々の**《夢に向かって行動し実現できる会》**になるように、皆さんと共に育てていただきたいと思います。今後とも、どうぞ温かい目で見守ってくださいますようお願い申し上げます。

2008年3月吉日

NPO法人「心豊かに<sup>あゝど</sup>ARD会」

理事長 清水美千代